

経営比較分析表（令和6年度決算）

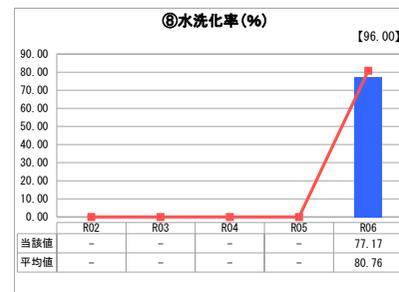
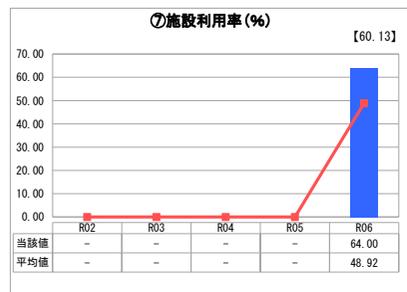
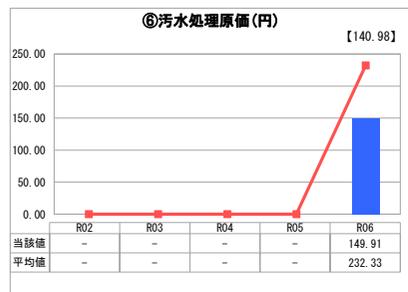
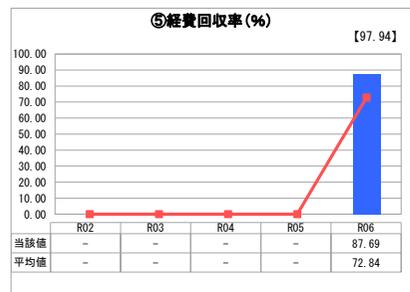
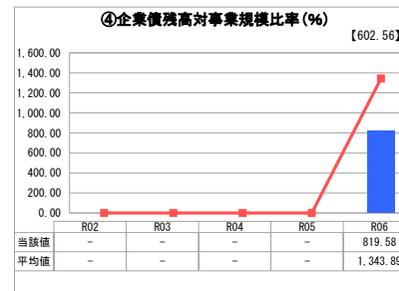
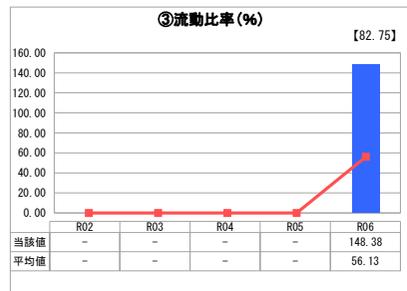
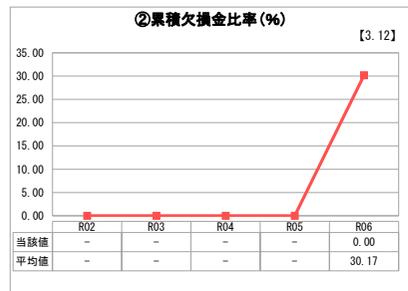
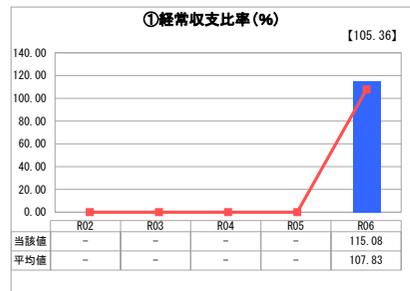
宮城県 川南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	78.57	22.92	73.02	2,750

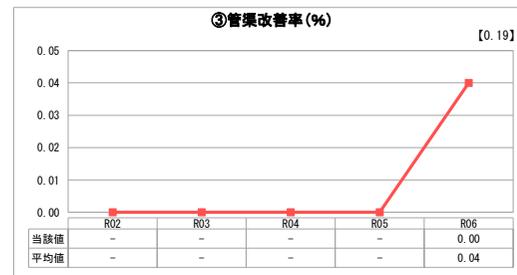
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
14,617	90.13	162.18
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,312	1.82	1,819.78

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

○経営の健全性
 経常収支比率は、115.08%と全国平均を上回っています。
 累積欠損金比率は、0%となっています。
 流動比率は、148.38%と高水準にあり、十分な支払能力を有していることを示しています。
 企業債残高対事業規模比率は、819.58%と全国平均を上回っています。
 経費回収率は、87.69%となっており、使用料収入で汚水処理費用を賅っていないことを示しています。
 経営健全性に関する指標については健全性を示しています。

○経営の効率性
 汚水処理原価は、149.91%となっています。
 施設利用率は、64.00%となっており、施設能力に余力があることを示しています。
 水洗化率は、77.17%と全国平均を大きく下回っているため、加入促進を図る必要があります。
 経営の効率性が良いとは言えないため、改善を図る必要があります。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、令和6年度から法適用化を行ったため3.58%となっています。
 管渠老朽化率は、0%となっており、老朽化が進んでいないことを示しています。

全体総括

経営の健全性は担保されているが、経費回収率が低く、一般会計からの繰入金に依存しているため、使用料改定を検討し、より健全性を高める必要があります。
 老朽化は進んでいないが、計画的な維持修繕及び施設更新を行う必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。